

供給区域 北海道

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	4,585	—	4,160	4,170	4,170	4,170	4,170	4,160	4,160	4,160	4,150	4,150	4,160	0.0
最大需要電力(送電端)冬季 MW	4,980	—	4,980	4,990	4,990	4,980	4,980	4,980	4,980	4,970	4,970	4,970	4,980	0.0
年負荷率 夏季 %	75.5	—	83.0	83.5	83.5	83.5	83.4	83.5	83.5	83.4	83.5	83.5	83.5	—
年負荷率 冬季 %	69.5	—	69.4	69.8	69.8	69.9	69.8	69.8	69.7	69.8	69.8	69.7	69.8	—
需要電力量合計(送電端) GWh	30,313	—	30,254	30,502	30,584	30,490	30,460	30,445	30,497	30,403	30,368	30,351	30,516	0.1
送配電損失率 %	5.4	—	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.3	—
需要電力量合計(需要端) GWh	28,671	—	28,614	28,854	28,934	28,848	28,822	28,809	28,860	28,773	28,741	28,727	28,887	0.1
変電所所内用電力量 GWh	61	—	61	60	60	60	60	60	60	60	59	59	60	-0.2
需要電力量合計(使用端) GWh	28,610	—	28,553	28,794	28,874	28,788	28,762	28,749	28,800	28,713	28,682	28,668	28,827	0.1
家庭用その他 GWh	12,970	—	13,008	12,925	12,882	12,789	12,718	12,668	12,642	12,565	12,502	12,454	12,436	-0.4
業務用 GWh	7,925	—	7,830	8,020	8,111	8,129	8,166	8,195	8,243	8,246	8,273	8,302	8,355	0.7
産業用その他 GWh	7,715	—	7,715	7,849	7,881	7,870	7,878	7,886	7,915	7,902	7,907	7,912	8,036	0.4
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,177	—	3,186	3,167	3,160	3,136	3,121	3,108	3,105	3,085	3,074	3,063	3,062	-0.4
口数(家庭用その他) 千口	4,083	—	4,083	4,081	4,077	4,078	4,075	4,076	4,072	4,073	4,067	4,066	4,061	-0.1
人口/口数 人/口	1.269	—	1.269	1.259	1.249	—	—	—	—	—	—	—	1.165	—
夏季需要 MW		—				—	—	—	—	—	—	—		
ベース需要 MW		—				—	—	—	—	—	—	—		
冬季需要 MW		—				—	—	—	—	—	—	—		
ベース需要 MW		—				—	—	—	—	—	—	—		
備考														

供給区域 北海道

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,950	3,590	3,570	4,060	4,170	3,910	3,930	4,500	4,840	4,990	4,950	4,520
	需要電力量合計(送電端)	GWh	2,373	2,214	2,150	2,318	2,373	2,178	2,336	2,590	3,102	3,187	2,867	2,814
	需要電力量合計(使用端)	GWh	2,377	2,259	1,991	2,186	2,218	2,085	2,105	2,334	2,667	3,124	2,762	2,686
	家庭用その他	GWh	1,140	1,031	781	832	888	845	832	1,018	1,197	1,653	1,401	1,307
	業務用	GWh	628	605	593	674	662	595	610	667	766	785	719	716
	産業用その他	GWh	609	623	617	680	668	645	663	649	704	686	642	663

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,950	3,590	3,570	4,060	4,170	3,910	3,930	4,500	4,840	4,990	4,950	4,520

供給区域 北海道

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	〇8月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定 〇日負荷率等は、至近5年平均を使用	気温補正後	(送電端電力量の月配分比率) 2015 ~ 2019 (H3日平均電力量比率・H3日負荷率) 2016 ~ 2020			至近5年平均	<観測期間における2020年度除外可否について> 〇年間送電端電力量に対する1・8月送電端電力量比率については、2020年度上期の緊急事態宣言(外出自粛要請や産業用のサプライチェーン寸断の影響)により、月別比率に歪みが生じていると判断し、これを除外。 〇H3日平均電力量比率やH3日負荷率については、2020年度とそれ以前で大きな差異が見られなかった(通常の変動の範囲内)ため、除外は行わない。	
		夏季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	〇1月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定 〇日負荷率等は、過去5年平均を使用	気温補正後	(送電端電力量の月配分比率) 2015 ~ 2019 (H3日平均電力量比率・H3日負荷率) 2016 ~ 2020				至近5年平均	<観測期間における2020年度除外可否について> 〇年間送電端電力量に対する1・8月送電端電力量比率については、2020年度上期の緊急事態宣言(外出自粛要請や産業用のサプライチェーン寸断の影響)により、月別比率に歪みが生じていると判断し、これを除外。 〇H3日平均電力量比率やH3日負荷率については、2020年度とそれ以前で大きな差異が見られなかった(通常の変動の範囲内)ため、除外は行わない。
		冬季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×口数原単位により想定		~					
		家庭用その他(口数)	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		~		人口			
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2012 ~ 2021	0.996		$Y=-0.010X+1.373$	Y:一口あたり人口 X:時系列	〇乖離差補正(2021)
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向により想定	気温補正後	2012 ~ 2021	0.938		$Y=-190.327\log(X)+3612.777$	Y:口数原単位 X:時系列	〇乖離差補正(2021) 〇住宅用太陽光影響を考慮(トレンド並みと判断し、加減補正なし)
業務用		GDP見通しにGDP原単位見通し(時系列傾向により想定)を乗じて想定	気温補正後	2012 ~ 2021	0.939	GDP	$Y=-0.700\log(X)+16.227$	Y:GDP原単位 X:時系列	〇乖離差補正(2021)	
産業用その他	IIP相関により想定し、停止中所内電力量相当を加算	気温補正後	2012 ~ 2021	0.882	IIP	$Y=26.358X+5025.364$	Y:電力量 X:IIP	〇乖離差補正(2021) 〇停止中所内は足元実績並みの+163GWhを加算		

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	○8月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定 ○日負荷率等は、至近5年平均を使用	気温補正後	(送電端電力量の月配分比率) 2015 ~ 2019 (H3日平均電力量比率・H3日負荷率) 2016 ~ 2020			至近5年平均		<観測期間における2020年度除外可否について> ○年間送電端電力量に対する1・8月送電端電力量比率については、2020年度上期の緊急事態宣言(外出自粛要請や産業用のサプライチェーン寸断の影響)により、月別比率に歪みが生じていると判断し、これを除外。 ○H3日平均電力量比率やH3日負荷率については、2020年度とそれ以前で大きな差異が見られなかった(通常の変動の範囲内)ため、除外は行わない。	
		夏季需要			~						
		ベース需要			~						
		その他			~						
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	○1月送電端電力量からH3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定 ○日負荷率等は、過去5年平均を使用	気温補正後	(送電端電力量の月配分比率) 2015 ~ 2019 (H3日平均電力量比率・H3日負荷率) 2016 ~ 2020			至近5年平均		<観測期間における2020年度除外可否について> ○年間送電端電力量に対する1・8月送電端電力量比率については、2020年度上期の緊急事態宣言(外出自粛要請や産業用のサプライチェーン寸断の影響)により、月別比率に歪みが生じていると判断し、これを除外。 ○H3日平均電力量比率やH3日負荷率については、2020年度とそれ以前で大きな差異が見られなかった(通常の変動の範囲内)ため、除外は行わない。	
		冬季需要			~						
		ベース需要			~						
		その他			~						
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他	口数×口数原単位により想定		~					
			家庭用その他(口数)	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		~		人口			
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2012 ~ 2021	0.996		$Y=-0.010X+1.373$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	乖離差補正(2021)
			家庭用その他(原単位)	時系列傾向により想定	気温補正後	2012 ~ 2021	0.938		$Y=-190.327\log(X)+3612.777$	Y: 口数原単位 X: 時系列	住宅用太陽光影響を別途加算
業務用		GDP見通しにGDP原単位見通し(時系列傾向により想定)を乗じて想定	気温補正後	2012 ~ 2021	0.939	GDP	$Y=-0.700\log(X)+16.227$	Y: GDP原単位 X: 時系列			
産業用その他		IIP関連により想定し、停止中所内電力量相当を加算	気温補正後	2012 ~ 2021	0.882	IIP	$Y=26.358X+5025.364$	Y: 電力量 X: IIP	別途想定した停止中所内電力量を加算 別途想定した北海道新幹線札幌延伸影響を加算 (2031年度のみ+96GWhを加算)		

		想定方法							備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	年間送電端電力量から8月送電端電力量、H3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定								
	最大需要電力(送電端)冬季	年間送電端電力量から1月送電端電力量、H3日量を算出し、日負荷率を乗じて想定								
	負荷率	送電端電力量の月配分比率:過去5年(2015~2019年度)の平均を使用 H3日平均電力量比率:過去5年(2016~2020年度)の平均を使用 H3日負荷率:過去5年(2016~2020年度)の平均を使用								
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×口数原単位により想定		~					
		家庭用その他(口数)	北海道人口を一口当たり人口で除して想定		~		人口			
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2012 ~ 2021	0.996		$Y=-0.010X+1.373$	Y:一口あたり人口 X:時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向により想定		気温補正後	2012 ~ 2021	0.938		$Y=-190.327\log(X)+3612.777$	Y:口数原単位 X:時系列
業務用		GDP見通しにGDP原単位見通し(時系列傾向により想定)を乗じて想定		気温補正後	2012 ~ 2021	0.939	GDP	$Y=-0.700\log(X)+16.227$	Y:GDP原単位 X:時系列	
産業用その他	IIP相関により想定し、停止中所内電力量相当を加算		気温補正後	2012 ~ 2021	0.882	IIP	$Y=26.358X+5025.364$	Y:電力量 X:IIP		
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	上期・下期毎に最大電力(上期:8月、下期:1月)に各月の対8月・対1月比率(2016~2019年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定								
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年度想定値に各月比率(2016~2019年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定							
		業務用	年度想定値に各月比率(2016~2019年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定							
		産業用その他	年度想定値に各月比率(2016~2019年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定							
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	上期・下期毎に最大電力(上期:8月、下期:1月)に各月の対8月・対1月比率(2016~2019年度の気象補正後実績により設定)を乗じて想定								

短期・長期と観測期間および相関式は同一

供給区域 東北

2022 年度

	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
年度	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	14,841	—	13,327	13,060	13,030	12,980	12,930	12,880	12,840	12,790	12,730	12,680	12,630	-0.5
最大需要電力(送電端)冬季 MW	13,690	—	13,690	13,690	13,650	13,610	13,560	13,500	13,450	13,400	13,340	13,290	13,240	-0.3
年負荷率 夏季 %	63.1	—	70.2	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	71.9	—
年負荷率 冬季 %	68.4	—	68.3	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	68.6	—
需要電力量合計(送電端) GWh	81,979	—	81,926	82,310	82,304	81,784	81,483	81,173	81,081	80,544	80,221	79,899	79,798	-0.3
送配電損失率 %	5.4	—	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	5.4	—
需要電力量合計(需要端) GWh	77,579	—	77,528	77,891	77,886	77,394	77,110	76,817	76,730	76,222	75,917	75,612	75,517	-0.3
変電所内内用電力量 GWh	88	—	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	77,491	—	77,440	77,803	77,798	77,306	77,022	76,729	76,642	76,134	75,829	75,524	75,429	-0.3
家庭用その他 GWh	27,410	—	27,467	27,245	27,088	26,751	26,492	26,235	26,048	25,721	25,468	25,217	25,037	-0.9
業務用 GWh	15,851	—	15,743	15,817	15,835	15,738	15,684	15,620	15,596	15,482	15,411	15,339	15,309	-0.3
産業用その他 GWh	34,230	—	34,230	34,741	34,875	34,817	34,846	34,874	34,998	34,931	34,950	34,968	35,083	0.2
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,431	—	3,438	3,408	3,387	3,348	3,318	3,289	3,269	3,231	3,202	3,174	3,154	-0.9
口数(家庭用その他) 千口	7,989	—	7,989	7,995	7,998	7,991	7,984	7,977	7,969	7,961	7,953	7,945	7,937	-0.1
人口/口数 人/口	1.34	—	—	1.32	1.31	—	—	—	—	—	—	—	1.21	—
夏季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冬季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考														

供給区域 東北

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,570	9,820	10,630	12,710	13,060	11,750	10,400	11,660	13,060	13,690	13,470	12,240
	需要電力量合計(送電端)	GWh	6,509	5,753	6,089	6,799	6,783	6,121	6,114	6,729	7,998	8,264	7,848	7,303
	需要電力量合計(使用端)	GWh	6,665	5,789	5,677	6,026	6,386	6,108	5,718	6,083	6,865	7,849	7,523	7,114
	家庭用その他	GWh	2,641	2,003	1,650	1,712	2,015	1,952	1,650	2,000	2,458	3,285	3,100	2,779
	業務用	GWh	1,265	1,080	1,156	1,289	1,393	1,245	1,126	1,227	1,464	1,589	1,565	1,418
	産業用その他	GWh	2,759	2,706	2,871	3,025	2,978	2,911	2,942	2,856	2,943	2,975	2,858	2,917

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,540	9,800	10,610	12,680	13,030	11,730	10,370	11,630	13,020	13,650	13,430	12,200

供給区域 東北

2022 年度			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	過去実績平均	補正なし	2013 ~ 2019	-	-	-	-		
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	過去実績平均	補正なし	2016 ~ 2019	-	-	-	-		
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
			家庭用その他(口数)	人口 / 一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-	
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関	-	2008 ~ 2021	0.980	-	$Y=1.584*0.989^X - 0.012$	Y=一口当たり人口 X=時系列	・2011~2012年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2016 ~ 2021	0.880	-	$Y=3624.608*0.991^X + 1.688$	Y=口数原単位 X=時系列	・2020年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり	
業務用		GDP・人口相関	気温閾補正後	2016 ~ 2021	0.934	GDP 人口	$Y=13.453*(X1) + 10.614*(X2) - 2912.259$	Y=電力量 X1=GDP X2=人口	・2020年度は異常値として除外		
産業用その他		IIP相関	閾補正後	2016 ~ 2021	0.412	IIP	$Y=9729.693\text{Ln}(X) - 10220.163$	Y=電力量 X=IIP	・乖離差補正あり		

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	過去実績平均	補正なし	2013 ~ 2019	-	-	-	-		
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	過去実績平均	補正なし	2016 ~ 2019	-	-	-	-		
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	人口 / 一口当たり人口	-	- ~ -	-	人口	-	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関	-	2008 ~ 2021	0.980	-	$Y=1.584*0.989^X$	Y=一口当たり人口 X=時系列	・2011~2012年度は異常値として除外	
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閾補正後	2016 ~ 2021	0.880	-	$Y=3624.608*0.991^X + 1.688$	Y=口数原単位 X=時系列	・2020年度は異常値として除外 ・乖離差補正あり	
		業務用	GDP・人口相関	気温閾補正後	2016 ~ 2021	0.934	GDP 人口	$Y=13.453*(X1)+10.614*(X2)-2912.259$	Y=電力量 X1=GDP X2=人口	・2020年度は異常値として除外	
		産業用その他	IIP相関	閾補正後	2016 ~ 2021	0.412	IIP	$Y=9729.693Ln(X)-10220.163$	Y=電力量 X=IIP	・乖離差補正あり	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	第3～9年度は長期想定式(短期式と同一)に基づき想定		
	最大需要電力(送電端)冬季	第3～9年度は長期想定式(短期式と同一)に基づき想定		
	負荷率	—		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	
		家庭用その他(口数)	人口 / 一口当たり人口	
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正あり
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期想定回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
業務用		第3～9年度は長期想定回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定		
産業用その他	第3～9年度は長期想定回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	過去実績にもとづき算定		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去実績にもとづき算定	
		業務用	過去実績にもとづき算定	
		産業用その他	過去実績にもとづき算定	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	過去実績にもとづき算定		

供給区域 東京

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	55,967	—	55,205	53,790	53,640	53,620	53,590	53,560	53,510	53,470	53,420	53,370	53,310	-0.3
最大需要電力(送電端)冬季 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年負荷率 夏季 %	56.6	—	57.2	59.4	59.4	59.4	59.4	59.4	59.4	59.4	59.4	59.4	59.4	—
年負荷率 冬季 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
需要電力量合計(送電端) GWh	277,609	—	276,442	280,074	279,996	279,106	278,965	278,773	279,290	278,295	278,008	277,738	278,201	0.1
送配電損失率 %	4.3	—	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	—
需要電力量合計(需要端) GWh	265,582	—	265,133	268,613	268,538	267,685	267,549	267,365	267,861	266,907	266,632	266,373	266,817	0.1
変電所所内用電力量 GWh	401	—	401	401	402	401	401	401	402	401	401	401	402	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	265,181	—	264,732	268,212	268,136	267,284	267,148	266,964	267,459	266,506	266,231	265,972	266,415	0.1
家庭用その他 GWh	101,947	—	101,610	100,781	100,161	99,409	98,914	98,370	98,042	97,191	96,556	95,934	95,549	-0.6
業務用 GWh	74,959	—	74,847	76,344	76,864	76,872	77,091	77,310	77,742	77,749	77,968	78,189	78,624	0.5
産業用その他 GWh	88,275	—	88,275	91,087	91,111	91,003	91,143	91,284	91,675	91,566	91,707	91,849	92,242	0.4
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,304	—	3,293	3,249	3,214	3,187	3,170	3,153	3,144	3,118	3,100	3,083	3,074	-0.7
口数(家庭用その他) 千口	30,857	—	30,857	31,019	31,166	31,192	31,203	31,199	31,188	31,171	31,147	31,117	31,079	0.1
人口/口数 人/口	1.48	—	1.48	1.47	1.46	—	—	—	—	—	—	—	1.43	—
夏季需要 MW		—												
ベース需要 MW		—												
冬季需要 MW		—												
ベース需要 MW		—												
備考														

供給区域 東京

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	38,580	36,810	42,040	53,790	53,790	45,690	38,570	40,160	44,360	47,650	47,650	43,400
	需要電力量合計(送電端)	GWh	20,778	20,508	21,557	24,949	25,835	22,446	21,352	21,753	25,475	26,984	24,414	24,023
	需要電力量合計(使用端)	GWh	21,375	19,546	20,661	22,379	24,472	23,482	20,595	20,156	22,145	25,075	24,837	23,489
	家庭用その他	GWh	8,177	6,703	6,682	7,222	8,779	8,533	6,900	7,007	8,584	11,300	10,961	9,933
	業務用	GWh	5,869	5,653	6,149	6,845	7,547	6,991	6,062	5,765	6,157	6,591	6,592	6,123
	産業用その他	GWh	7,329	7,190	7,830	8,312	8,146	7,958	7,633	7,384	7,404	7,184	7,284	7,433

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	38,460	36,690	41,920	53,640	53,640	45,550	38,460	40,040	44,230	47,510	47,510	43,180

供給区域 東京

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	関連式	関連式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	「8月送電端電力量」、「最大3日雨量比率」、「日負荷率」などの想定諸元から想定し、気温影響量を足し上げて算出。	~					停止中所内電力量等を控除した電力量より想定。	
		夏季需要		~						
		ベース需要		~						
		その他		~						
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			~					
		冬季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)を乗じて算出。		~					
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	-	~					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2012 ~ 2021	0.972		$Y=-0.009*(X)+1.561$	X:時系列	乖離差補正
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 実数1次	気温閾補正後	2012 ~ 2019	0.956		$Y=-44.262*(X)+3598.929$	X:時系列	乖離差補正
業務用		GDP×GDP原単位(時系列相関) 実数1次	気温閾補正後	2014 ~ 2021	0.949	GDP	$Y=-0.001*(X)+0.148$	X:時系列	乖離差補正	
産業用その他		IIP×IIP原単位(時系列相関) 平方根 ※停止中所内電力量等を加算	補正なし	2013 ~ 2021	0.830	IIP	$Y=-35.038*\text{SQRT}(X)+990.385$	X:時系列	2020年度を除く	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	「8月送電端電力量」、「最大3日雨量比率」、「日負荷率」などの想定諸元から想定し、気温影響量を足し上げて算出。	～					停止中所内電力量等を控除した電力量より想定。	
		夏季需要		～						
		ベース需要		～						
		その他		～						
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)を乗じて算出。		～					
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	-	～					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 平方根	-	2012 ～ 2021	0.943		$Y=-0.037*\text{SQRT}(X)+1.596$	X:時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列相関 平方根	気温閾補正後	2012 ～ 2019	0.964		$Y=-173.146*\text{SQRT}(X)+3752.664$	X:時系列	乖離差補正
		業務用	GDP×GDP原単位(時系列想定) 平方根	気温閾補正後	2014 ～ 2021	0.968	GDP	$Y=-0.005*\text{SQRT}(X)+0.152$	X:時系列	乖離差補正
産業用その他		IIP×IIP原単位(時系列相関) 片対 ※停止中所内電力量等を加算	補正なし	2014 ～ 2021	0.809	IIP	$Y=-25.701*\text{LN}(X)+944.661$	X:時系列	2020年度を除く	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2023年度と2031年度の年負荷率(気温閾補正後ベース)を等差・等比平均で接続し、送電端電力量(気温閾補正後)に乗じて算出。		
	最大需要電力(送電端)冬季			
	負荷率			
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	家庭用その他(口数)に家庭用その他(原単位)に乗じて算出。	
		家庭用その他(口数)	人口/(人口/口数)により想定。	
		家庭用その他(一口当たり人口)	2023年度と2031年度の一口当たり人口を等差・等比平均で接続。	
		家庭用その他(原単位)	2023年度と2031年度の原単位を等差・等比平均で接続。	
業務用		2023年度と2031年度の想定値を等差・等比平均で接続。		
産業用その他	2023年度と2031年度の想定値を等差・等比平均で接続し、停止中所内電力量等を加算。			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	送電端電力量に気温補正後(過去10年ベース)月負荷率の至近5年平均値(2017年度～2021年度)に乗じて想定。		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2015年度～2019年度の月別シェア(気温閾検針日数補正後)平均により想定。	
		業務用	2012年度～2019年度の月別シェア(気温閾補正後)平均により想定。	
		産業用その他	2015年度～2019年度の月別シェア平均により想定。	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	送電端電力量に気温補正後(過去10年ベース)月負荷率の至近5年平均値(2017年度～2021年度)に乗じて想定。		

供給区域 中部

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	24,729	—	24,809	24,850	24,840	24,750	24,660	24,570	24,480	24,390	24,300	24,210	24,120	-0.3
最大需要電力(送電端)冬季 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年負荷率 夏季 %	60.6	—	60.5	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	61.2	—
年負荷率 冬季 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
需要電力量合計(送電端) GWh	131,320	—	131,424	133,234	133,544	132,705	132,242	131,750	131,642	130,804	130,305	129,814	129,681	-0.1
送配電損失率 %	4.2	—	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	—
需要電力量合計(需要端) GWh	125,841	—	125,941	127,712	128,018	127,218	126,778	126,311	126,212	125,413	124,939	124,473	124,350	-0.1
変電所内用電力量 GWh	150	—	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	125,691	—	125,791	127,562	127,868	127,068	126,628	126,161	126,062	125,263	124,789	124,323	124,200	-0.1
家庭用その他 GWh	38,993	—	39,106	38,681	38,556	38,211	37,982	37,727	37,596	37,250	36,987	36,733	36,582	-0.7
業務用 GWh	21,555	—	21,542	21,840	21,946	21,854	21,822	21,789	21,817	21,725	21,693	21,660	21,687	0.1
産業用その他 GWh	65,143	—	65,143	67,041	67,366	67,003	66,824	66,645	66,649	66,288	66,109	65,930	65,931	0.1
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,552	—	3,563.0	3,529.0	3,526.0	3,503.0	3,491.0	3,480.0	3,479.0	3,460.0	3,450.0	3,441.0	3,442.0	-0.3
口数(家庭用その他) 千口	10,977	—	10,977	10,961	10,936	10,908	10,880	10,841	10,808	10,766	10,721	10,675	10,627	-0.3
人口/口数 人/口	1.44	—	1.44	1.43	1.43	1.43	1.42	1.42	1.42	1.42	1.41	1.41	1.41	—
夏季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冬季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考														

供給区域 中部

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	18,500	18,690	20,450	24,850	24,850	23,420	19,840	19,460	22,070	23,420	23,420	20,740
	需要電力量合計(送電端)	GWh	9,921	9,578	10,353	11,934	12,090	11,084	10,391	10,456	11,868	12,470	11,556	11,533
	需要電力量合計(使用端)	GWh	10,281	9,396	9,926	10,748	11,483	11,295	10,082	9,794	10,388	11,385	11,724	11,060
	家庭用その他	GWh	3,286	2,546	2,480	2,708	3,457	3,305	2,581	2,685	3,283	4,215	4,434	3,701
	業務用	GWh	1,679	1,597	1,710	1,951	2,197	2,083	1,754	1,616	1,702	1,882	1,910	1,759
	産業用その他	GWh	5,316	5,253	5,736	6,089	5,829	5,907	5,747	5,493	5,403	5,288	5,380	5,600

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	18,490	18,680	20,450	24,840	24,840	23,410	19,830	19,450	22,060	23,410	23,410	20,740

供給区域 中部

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	8月電力量、変電所内用電力量、送配電損失率、最大3日日負荷率などの諸元に基づき想定	-	~	-	-	-	-		
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	気温閏補正後	- ~ -	-	-	-	-	-	
			家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口にて算出	-	- ~ -	-	人口	-	-	
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向(片対数一次)	-	2011 ~ 2021	0.896	-	$Y = -0.0922 \log X + 1.5429$	Y=一口当たり人口 X=時系列	乖離差補正を実施
			家庭用その他(原単位)	時系列傾向(片対数一次)	気温閏補正後	2011 ~ 2021	0.949	-	$Y = -396.45 \log X + 3.957.16$	Y=原単位 X=時系列	2020年度実績を観測期間から除外 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
業務用		GDP・時系列重相関	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.931	GDP	$Y = 30.722X1 - 1,300.973\sqrt{X2} + 9,379.569$	Y=電力量 X1=GDP X2=時系列	乖離差補正を実施 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定		
産業用その他		IIP相関(片対数一次)	閏補正後	2017 ~ 2021	0.931	IIP	$Y = 83,150.4 \log X - 100,095.4$	Y=電力量 X=IIP	乖離差補正を実施		

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	8月電力量、変電所内用電力量、送配電損失率、最大3日日負荷率などの諸元に基づき想定	-	- ~ -	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	気温閏補正後	- ~ -	-	-	-	-	
		家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口にて算出	-	- ~ -	-	人口	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向(片対数一次)	-	2011 ~ 2021	0.896	-	$Y = -0.0922 \log X + 1.5429$	Y=一口当たり人口 X=時系列	乖離差補正を実施
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(片対数一次)	気温閏補正後	2011 ~ 2021	0.949	-	$Y = -396.45 \log X + 3,957.16$	Y=原単位 X=時系列	2020年度実績を観測期間から除外 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
		業務用	GDP・時系列重相関	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.931	GDP	$Y = 30.722X1 - 1,300.973\sqrt{X2} + 9,379.569$	Y=電力量 X1=GDP X2=時系列	乖離差補正を実施 新平年気温(1991年-2020年)を用いて気象補正した実績を用いて想定
		産業用その他	IIP相関(片対数一次)	閏補正後	2006 ~ 2021	0.663	IIP	$Y = 80,572.8 \log X - 96,833.8$	Y=電力量 X=IIP	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	短期想定手法で想定		
	最大需要電力(送電端)冬季	-		
	負荷率	-		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位にて算出	
		家庭用その他(口数)	中部人口/一口当たり人口にて算出	
		家庭用その他(一口当たり人口)	長期回帰式に基づき想定	
		家庭用その他(原単位)	長期回帰式に基づき想定	
業務用		長期回帰式に基づき想定	差分補正有	
産業用その他	長期回帰式に基づき想定	差分補正有		
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	最大需要電力に夏季比率(2016年11月-2021年10月の各月上位4年平均)を乗じて想定	夏季比率:夏季最大需要電力に対する月別最大需要電力比率	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年間電力量に実績月別比率(2016年度-2019年度平均)を乗じて想定	
		業務用	年間電力量に実績月別比率(2015年度-2019年度平均)を乗じて想定	
		産業用その他	年間電力量に実績月別比率(2015年度-2019年度平均)を乗じて想定	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	最大需要電力に夏季比率(2016年11月-2021年10月の各月上位4年平均)を乗じて想定	夏季比率:夏季最大需要電力に対する月別最大需要電力比率	

供給区域 北陸

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	5,123	—	4,951	4,950	4,950	4,940	4,920	4,910	4,900	4,890	4,870	4,860	4,850	-0.2
最大需要電力(送電端)冬季 MW	5,080	—	5,080	5,110	5,130	5,120	5,120	5,120	5,110	5,110	5,110	5,110	5,100	0.0
年負荷率 夏季 %	63.8	—	65.7	65.9	66.1	66.1	66.2	66.2	66.3	66.3	66.5	66.5	66.6	—
年負荷率 冬季 %	64.3	—	64.0	63.9	63.8	63.8	63.6	63.5	63.6	63.5	63.4	63.3	63.3	—
需要電力量合計(送電端) GWh	28,626	—	28,495	28,588	28,736	28,598	28,532	28,489	28,532	28,414	28,371	28,326	28,366	-0.0
送配電損失率 %	4.2	—	4.0	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	—
需要電力量合計(需要端) GWh	27,419	—	27,360	27,359	27,500	27,368	27,305	27,264	27,305	27,192	27,151	27,108	27,146	-0.1
変電所内内用電力量 GWh	27	—	27	27	27	28	28	28	28	28	28	28	28	0.4
需要電力量合計(使用端) GWh	27,392	—	27,333	27,332	27,473	27,340	27,277	27,236	27,277	27,164	27,123	27,080	27,118	-0.1
家庭用その他 GWh	9,332	—	9,321	9,142	9,062	8,987	8,950	8,909	8,901	8,838	8,798	8,755	8,745	-0.6
業務用 GWh	4,832	—	4,784	4,796	4,821	4,769	4,729	4,715	4,713	4,686	4,671	4,657	4,655	-0.3
産業用その他 GWh	13,228	—	13,228	13,394	13,590	13,584	13,598	13,612	13,663	13,640	13,654	13,668	13,718	0.4
原単位(家庭用その他) kWh/口	4,227	—	4,222	4,137	4,091	4,052	4,024	3,997	3,981	3,944	3,917	3,891	3,876	-0.9
口数(家庭用その他) 千口	2,208	—	2,208	2,210	2,215	2,218	2,224	2,229	2,236	2,241	2,246	2,250	2,256	0.2
人口/口数 人/口	1,319	—	1,319	1,307	1,294	1,282	1,270	1,258	1,245	1,233	1,221	1,209	1,196	—
夏季需要 MW		—												
ベース需要 MW		—												
冬季需要 MW		—												
ベース需要 MW		—												
備考														

供給区域 北陸

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,900	3,635	4,015	4,950	4,950	4,410	3,775	4,135	4,730	5,110	5,110	4,565
	需要電力量合計(送電端)	GWh	2,301	2,078	2,173	2,443	2,444	2,204	2,148	2,223	2,665	2,886	2,500	2,523
	需要電力量合計(使用端)	GWh	2,258	2,074	2,078	2,246	2,328	2,199	2,063	2,093	2,388	2,667	2,472	2,466
	家庭用その他	GWh	832	668	564	560	682	642	556	661	864	1,141	1,015	957
	業務用	GWh	339	342	359	451	482	392	350	358	430	458	424	411
	産業用その他	GWh	1,087	1,064	1,155	1,235	1,164	1,165	1,157	1,074	1,094	1,068	1,033	1,098

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,900	3,635	4,015	4,950	4,950	4,410	3,790	4,150	4,750	5,130	5,130	4,585

供給区域 北陸

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	送電端電力量から、8月電力量比率・最大3日日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基づいて想定	気温閾補正後	~						
		夏季需要			~						
		ベース需要			~						
		その他			~						
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	送電端電力量から、1月電力量比率・最大3日日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基づいて想定	気温閾補正後	~						
		冬季需要			~						
		ベース需要			~						
		その他			~						
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他		口数に原単位を乗じて算定される電力量から、コロナ影響量を加減算し想定		~					
			家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定		~					
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2012 ~ 2021	0.9991	人口	$Y=-0.012X+1.467$	Y=一口当たり人口 X=時系列	実数一次
			家庭用その他(原単位)	時系列傾向(コロナなかりせば)により想定	気温閾補正後	2012 ~ 2021	0.9049 0.6946		$Y=-43.28X+4,633.73$ $Y=-159.46\ln(X)+4,636.55$	Y=原単位 X=時系列	実数一次と片対数の折半
業務用		時系列傾向(コロナなかりせば)により想定した電力量からコロナ影響量を加減算し想定	気温閾補正後	2014 ~ 2021	0.8400		$Y=-39.16X+5,198.33$	Y=電力量 X=時系列	実数一次		
産業用その他		個社動向等により想定	-	~					相関式を使用せず		

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	送電端電力量から、8月電力量比率・最大3日日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基づいて想定	気温閏補正後	～					
		夏季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	送電端電力量から、1月電力量比率・最大3日日量比率・最大3日日負荷率の想定諸元に基づいて想定	気温閏補正後	～					
		冬季需要			～					
		ベース需要			～					
		その他			～					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数に原単位を乗じて算定される電力量から、コロナ影響量を加減算し想定		～					
		家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定		～					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向により想定		2012 ～ 2021	0.9991	人口	$Y=-0.012X+1.467$	Y=一口当たり人口 X=時系列	実数一次
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向(コロナなかりせば)により想定	気温閏補正後	2012 ～ 2021	0.9049 0.6946		$Y=-43.28X+4,633.73$ $Y=-159.46\ln(X)+4,636.55$	Y=原単位 X=時系列	実数一次と片対数の折半
業務用		時系列傾向(コロナなかりせば)により想定した電力量からコロナ影響量を加減算し想定	気温閏補正後	2014 ～ 2021	0.8400 0.6016		$Y=-39.16X+5,198.33$ $Y=-119.14\ln(X)+5,180.03$	Y=電力量 X=時系列	実数一次と片対数の折半	
産業用その他		IIP関連により想定	-	2007 ～ 2021	0.7526	IIP	$Y=8,282.88\ln(X)-24,693.90$	Y=電力量 X=IIP	片対数	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	第3～9年度は長期想定方法(短期想定方法と同一)に基づき想定		
	最大需要電力(送電端)冬季	第3～9年度は長期想定方法(短期想定方法と同一)に基づき想定		
	負荷率			
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数に原単位を乗じて算定される電力量から、コロナ影響量を加減算し想定	
		家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定	
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
業務用		第3～4年度は短期回帰式に基づき想定、第5～9年度は長期回帰式に基づき想定	第5～9年度は差分補正あり	
産業用その他	第3～4年度は個社動向等に基づき想定、第5～9年度は長期回帰式に基づき想定	第5～9年度は差分補正あり		
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	上期(4月～9月) : 8月送電端最大3日平均電力想定値から、過去5ヵ年(2015.4～2020.3)の月別8月H3需要比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開 下期(10月～3月) : 1月送電端最大3日平均電力想定値から、過去5ヵ年(2015.4～2020.3)の月別1月H3需要比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	年度需要電力量から、5ヵ年(2017～2021)の平均月別補正後電力量比率にて月別に展開	
		業務用	"	
		産業用その他	個社動向等に基づき、月別に展開	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	上期(4月～9月) : 8月送電端最大3日平均電力想定値から、過去5ヵ年(2015.4～2020.3)の月別8月H3需要比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開 下期(10月～3月) : 1月送電端最大3日平均電力想定値から、過去5ヵ年(2015.4～2020.3)の月別1月H3需要比率(気温補正後)の平均値にて月別に展開		

供給区域 関西

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	27,097	—	27,339	27,390	27,350	27,260	27,200	27,090	27,000	26,920	26,830	26,750	26,660	-0.3
最大需要電力(送電端)冬季 MW		—												—
年負荷率 夏季 %	59.4	—	59.2	59.4	59.4	59.5	59.4	59.4	59.5	59.5	59.5	59.4	59.5	—
年負荷率 冬季 %		—												—
需要電力量合計(送電端) GWh	140,947	—	141,709	142,639	142,809	141,985	141,648	141,077	141,020	140,204	139,754	139,308	139,244	-0.2
送配電損失率 %	5.0	—	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	4.9	4.9	—
需要電力量合計(需要端) GWh	133,904	—	134,610	135,520	135,689	134,914	134,606	134,068	134,022	133,256	132,836	132,421	132,369	-0.2
変電所内用電力量 GWh	138	—	138	136	135	133	132	130	129	128	127	125	124	-1.1
需要電力量合計(使用端) GWh	133,766	—	134,472	135,384	135,554	134,781	134,474	133,938	133,893	133,128	132,709	132,296	132,245	-0.2
家庭用その他 GWh	49,686	—	50,255.0	49,970	49,817	49,336	48,988	48,635	48,413	47,930	47,584	47,237	47,014	-0.7
業務用 GWh	33,528	—	33,665	34,122	34,362	34,253	34,356	34,223	34,302	34,193	34,178	34,163	34,241	0.2
産業用その他 GWh	50,552	—	50,552	51,292	51,375	51,192	51,130	51,080	51,178	51,005	50,947	50,896	50,990	0.1
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,499	—	3,539	3,511	3,483	3,457	3,432	3,408	3,384	3,362	3,339	3,318	3,297	-0.7
口数(家庭用その他) 千口	14,200	—	—	14,234	14,263	14,271	14,274	14,272	14,266	14,258	14,249	14,237	14,220	0.0
人口/口数 人/口	1.44	—	—	1.43	1.42	1.41	1.41	1.41	1.40	1.39	1.38	1.37	1.36	—
夏季需要 MW		—												
ベース需要 MW		—												
冬季需要 MW		—												
ベース需要 MW		—												
備考														

供給区域 関西

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	18,377	18,564	21,262	27,390	27,390	23,405	19,105	19,415	23,664	25,150	25,150	21,500
	需要電力量合計(送電端)	GWh	10,519	10,407	11,067	13,041	13,788	11,635	10,788	10,887	12,641	13,639	12,194	12,033
	需要電力量合計(使用端)	GWh	11,073	10,097	9,876	11,490	12,597	12,248	10,671	10,032	10,849	12,838	12,091	11,522
	家庭用その他	GWh	4,322	3,530	2,926	3,795	4,556	4,453	3,458	3,345	4,058	5,856	5,111	4,560
	業務用	GWh	2,595	2,435	2,658	3,071	3,465	3,333	2,827	2,544	2,626	2,894	2,928	2,746
	産業用その他	GWh	4,156	4,132	4,292	4,624	4,576	4,462	4,386	4,143	4,165	4,088	4,052	4,216

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	18,348	18,535	21,229	27,350	27,350	23,369	19,075	19,384	23,628	25,110	25,110	21,468

供給区域 関西

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷による想定	気温補正後	2019 ~ 2021	-	-	-	-	至近3カ年平均(2020除く)
		夏季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			~					
		冬季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定		~					
		家庭用その他(口数)	人口と一口あたり人口より想定		~		人口			
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列傾向	補正なし	2012 ~ 2021	0.976	-	$Y=-0.0098X+1.5465$	Y:一口あたり人口 X:時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2012 ~ 2021	0.891	-	$Y=-185\sqrt{X}+4083$	Y:原単位 X:時系列	2020年度以前の実績については新平年値にて気温補正した実績を使用。
		業務用	電力量とGDP・時系列の重相関により想定	気温閏補正後	2015 ~ 2021	0.920	GDP	$Y=37.66X1-736.1\sqrt{X2}+15,262.89$	Y:電力量 X1:GDP、X2:時系列	2020年度以前の実績については新平年値にて気温補正した実績を使用。
		産業用その他	電力量とIIP・時系列の重相関により想定	閏補正後	2012 ~ 2021	0.962	IIP	$Y=322.05X1-2,137.75\log X2+23,697.94$	Y:電力量 X1:IIP、X2:時系列	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷による想定	気温補正後	2019 ~ 2021	-	-	-	-	至近3カ年平均(2020除く)
		夏季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率			~					
		冬季需要			~					
		ベース需要			~					
		その他			~					
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定		~					
		家庭用その他(口数)	人口と一口あたり人口より想定		~		人口			
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列傾向	補正なし	2011 ~ 2021	0.975	-	$Y=-0.0094X+1.5533$	Y:一口あたり人口 X:時系列	
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2012 ~ 2021	0.891	-	$Y=-185\sqrt{X}+4083$	Y:原単位 X:時系列	2020年度以前の実績については新平年値にて気温補正した実績を使用。
		業務用	電力量とGDP・時系列の重相関により想定	気温閏補正後	2012 ~ 2021	0.922	GDP	$Y=33.7X1-1,052.74\sqrt{X2}+18,768.34$	Y:電力量 X1:GDP、X2:時系列	2020年度以前の実績については新平年値にて気温補正した実績を使用。
		産業用その他	電力量とIIP・時系列の重相関により想定	閏補正後	2012 ~ 2021	0.962	IIP	$Y=322.05X1-2,137.75\log X2+23,697.94$	Y:電力量 X1:IIP、X2:時系列	

		想定方法		備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	長期・短期同様、日負荷率による想定			
	最大需要電力(送電端)冬季				
	負荷率				
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数と原単位より想定		
		家庭用その他(口数)	人口を一口当たり人口で除して想定		
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定		第3～9年度は差分補正有(等差)
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定		
業務用		第3～9年度は長期回帰式に基づき想定		・第3～9年度は差分補正有(等差) ・第4年度(2025年度)は万博需要を個別に加算	
産業用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定。				
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	月負荷率(2016～2020年度実績平均)により想定			
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	2016～2020年度の月別構成比により想定		
		業務用	2016～2020年度の月別構成比により想定		
		産業用その他	2016～2020年度の月別構成比により想定		
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	月負荷率(2016～2020年度実績平均)により想定			

供給区域 中国

2022 年度

	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閾補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(%) (参考)
年度	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	10,859	—	10,543	10,470	10,460	10,445	10,430	10,415	10,400	10,385	10,370	10,355	10,340	-0.2
最大需要電力(送電端)冬季 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年負荷率 夏季 %	63.0	—	64.7	65.4	65.4	65.4	65.4	65.4	65.4	65.5	65.5	65.5	65.5	—
年負荷率 冬季 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
需要電力量合計(送電端) GWh	59,892	—	59,772	59,950	60,064	59,830	59,759	59,689	59,781	59,548	59,477	59,407	59,499	-0.0
送配電損失率 %	5.3	—	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	—
需要電力量合計(需要端) GWh	56,699	—	56,662	56,833	56,940	56,718	56,652	56,585	56,673	56,451	56,385	56,318	56,405	-0.0
変電所内用電力量 GWh	51	—	51	53	52	52	52	52	52	52	52	52	52	0.2
需要電力量合計(使用端) GWh	56,648	—	56,611	56,780	56,888	56,666	56,600	56,533	56,621	56,399	56,333	56,266	56,353	-0.0
家庭用その他 GWh	19,810	—	19,867	19,738	19,746	19,603	19,514	19,425	19,389	19,246	19,157	19,068	19,031	-0.4
業務用 GWh	10,758	—	10,664	10,775	10,787	10,745	10,733	10,720	10,736	10,694	10,682	10,669	10,685	0.0
産業用その他 GWh	26,080	—	26,080	26,267	26,355	26,318	26,353	26,388	26,496	26,459	26,494	26,529	26,637	0.2
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,712	—	3,723	3,700	3,700	3,687	3,680	3,674	3,677	3,663	3,657	3,654	3,658	-0.2
口数(家庭用その他) 千口	5,337	—	5,337	5,335	5,337	5,317	5,303	5,287	5,273	5,254	5,239	5,218	5,202	-0.3
人口/口数 人/口	1,350	—	1,350	1,341	1,331	1,327	1,322	1,318	1,313	1,309	1,304	1,300	1,295	—
夏季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冬季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考														

S-2 供給区域需要想定(第1、2年度)

(事業者名) 中国電力ネットワーク株式会社

供給区域 中国

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	7,590	7,500	8,230	10,470	10,470	9,350	7,830	8,560	10,290	10,400	10,400	9,140
	需要電力量合計(送電端)	GWh	4,493	4,464	4,670	5,235	5,463	4,734	4,527	4,758	5,565	5,718	5,251	5,072
	需要電力量合計(使用端)	GWh	4,666	4,277	4,236	4,649	5,023	4,877	4,365	4,234	4,850	5,448	5,179	4,976
	家庭用その他	GWh	1,759	1,350	1,182	1,358	1,646	1,614	1,298	1,304	1,802	2,330	2,152	1,943
	業務用	GWh	806	769	835	958	1,082	1,014	836	787	871	965	967	885
	産業用その他	GWh	2,101	2,158	2,219	2,333	2,295	2,249	2,231	2,143	2,177	2,153	2,060	2,148

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	7,580	7,490	8,220	10,460	10,460	9,340	7,820	8,560	10,280	10,390	10,390	9,130

供給区域 中国

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2016 ~ 2019	-	-	-	-	・至近4年平均 ※2020年度、2021年度はコロナ影響により例年との乖離が発生している可能性があるため除く
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	気温閾補正後	~	-	-	-	-	・コロナ影響および平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定
		家庭用その他(口数)	人口/一口当たり人口	-	~	-	人口	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列	-	2013 ~ 2021	0.994	-	$Y = -0.009 X + 1.434$	X:時系列	-
		家庭用その他(原単位)	時系列	気温閾補正後	2013 ~ 2021	0.885	-	$Y = -108.142 \ln X + 3,967.14$	X:時系列	・コロナ影響および平成30年7月豪雨影響なかりせば原単位から想定
		業務用	時系列	気温閾補正後	2010 ~ 2021	0.870	-	$Y = -226.659 \ln X + 11,558.613$	X:時系列	・コロナ影響および平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定
		産業用その他	・産業用特高(一部):個別需要者想定 ・上記個別需要者想定以外:IIP単相関	補正なし	2014 ~ 2021	0.931	IIP	$Y = 9,250 \ln X - 26,483$	X:IIP	-

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2016 ~ 2019	-	-	-	-	・至近4年平均 ※2020年度、2021年度はコロナ影響により例年との乖離が発生している可能性があるため除く	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	「口数×原単位」法	気温閾補正後	~	-	-	-	-	-	・コロナ影響および平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定
		家庭用その他(口数)	人口/一口当たり人口	-	~	-	人口	-	-	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列	-	2013 ~ 2021	0.994 0.934	-	$Y = -0.009 X + 1.434$ $Y = -0.035 \ln X + 1.437$	X:時系列	・一次式と対数式の折半	
		家庭用その他(原単位)	時系列	気温閾補正後	2013 ~ 2021	0.885	-	$Y = -108.142 \ln X + 3,967.14$	X:時系列	・コロナ影響および平成30年7月豪雨影響なかりせば原単位から想定	
		業務用	時系列	気温閾補正後	2010 ~ 2021	0.870	-	$Y = -226.659 \ln X + 11,558.613$	X:時系列	・コロナ影響および平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定	
		産業用その他	IIP単相関	補正なし	2007 ~ 2021	0.742	IIP	$Y = 17,676 \ln X - 53,948$	X:IIP	・個別需要者動向により補正 ・平成30年7月豪雨影響なかりせば電力量から想定	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	2023年度と2031年度の想定結果を踏まえ算定	コロナからの回復が早まっていることなどを踏まえ、コロナ影響が顕在化した年度を含む短期トレンドによる想定期間を短縮し、第三年度以降をコロナ影響顕在化前の平時が中心である長期トレンドをベースとするよう変更。(他の項目も同様)	
	最大需要電力(送電端)冬季	-	-	
	負荷率	2023年度と2031年度の想定結果を踏まえ算定	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正有
		家庭用その他(口数)	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	-
		家庭用その他(原単位)	-	-
業務用		第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正有	
産業用その他	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正有		
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と至近3か年平均の夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から算出	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	-
		業務用	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	-
		産業用その他	過去実績をもとに月別変動係数を算定し、年度の電力量に乗じて月別電力量を算出	-
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と至近3か年平均の夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から算出	-	

供給区域 四国

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	4,920	—	4,918	4,940	4,920	4,890	4,860	4,830	4,810	4,780	4,750	4,730	4,700	-0.5
最大需要電力(送電端)冬季 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年負荷率 夏季 %	61.6	—	61.7	61.6	61.5	61.6	61.6	61.6	61.5	61.6	61.6	61.5	61.6	—
年負荷率 冬季 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
需要電力量合計(送電端) GWh	26,567	—	26,587	26,674	26,600	26,367	26,220	26,079	26,001	25,786	25,635	25,492	25,417	-0.4
送配電損失率 %	5.3	—	5.2	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	—
需要電力量合計(需要端) GWh	25,169	—	25,205	25,260	25,190	24,970	24,830	24,697	24,623	24,419	24,276	24,141	24,070	-0.5
変電所内用電力量 GWh	33	—	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	25,136	—	25,172	25,227	25,157	24,937	24,797	24,664	24,590	24,386	24,243	24,108	24,037	-0.5
家庭用その他 GWh	10,293	—	10,330	10,202	10,109	9,955	9,840	9,733	9,642	9,501	9,380	9,265	9,170	-1.2
業務用 GWh	5,705	—	5,704	5,753	5,776	5,758	5,756	5,752	5,763	5,743	5,741	5,739	5,755	0.1
産業用その他 GWh	9,138	—	9,138	9,272	9,272	9,224	9,201	9,179	9,185	9,142	9,122	9,104	9,112	-0.0
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,564	—	3,577	3,537	3,508	3,459	3,419	3,380	3,349	3,300	3,260	3,221	3,191	-1.1
口数(家庭用その他) 千口	2,888	—	2,888	2,884	2,882	2,878	2,878	2,880	2,879	2,879	2,877	2,876	2,874	-0.0
人口/口数 人/口	1.27	—	1.27	1.26	1.24	1.23	1.22	1.21	1.20	1.19	1.18	1.16	1.15	—
夏季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冬季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考														

供給区域 四国2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,440	3,430	3,920	4,940	4,940	4,320	3,620	3,700	4,610	4,610	4,610	4,040
	需要電力量合計(送電端)	GWh	2,001	1,957	2,062	2,383	2,426	2,136	2,056	2,066	2,400	2,553	2,324	2,310
	需要電力量合計(使用端)	GWh	1,997	1,899	1,883	2,157	2,325	2,122	1,953	1,838	2,075	2,511	2,203	2,264
	家庭用その他	GWh	829	743	612	734	933	844	695	684	832	1,249	1,030	1,017
	業務用	GWh	388	403	463	582	603	491	442	411	499	527	476	468
	産業用その他	GWh	780	753	808	841	789	787	816	743	744	735	697	779

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	3,430	3,410	3,890	4,920	4,920	4,290	3,600	3,680	4,580	4,580	4,580	4,010

供給区域 四国

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	至近実績(気温補正後)の平均値	気温閏補正後	2017 ~ 2021	-	-	-	-	2019,2020,2021年度を除外
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	変電所所内:至近実績の平均値 送配電損失率:至近実績(気温補正前)の平均値	補正なし	2017 ~ 2021 2018 ~ 2020	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	-	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	-	-	~	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向	補正なし	2012 ~ 2021	0.999	人口	$y = -0.01x + 1.4$	$y = \text{一口当たり人口}$ $x = \text{時系列}$	-
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2011 ~ 2021	0.866	-	$y = -39.6x + 3,971.3$	$y = \text{原単位}$ $x = \text{時系列}$	-
		業務用	経済指標と時系列の重相関	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.983	GDP	$y = -388.5\ln(x1) + 2,811.2\ln(x2) - 11,019.8$	$y = \text{電力量}$ $x1 = \text{時系列}$ $x2 = \text{GDP}$	-
		産業用その他	経済指標と時系列の重相関	閏補正後	2011 ~ 2021	0.967	IIP	$y = -481.5\ln(x1) + 3,341.4\ln(x2) - 5,036.3$	$y = \text{電力量}$ $x1 = \text{時系列}$ $x2 = \text{IIP}$	-

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	至近実績(気温補正後)の平均値	気温閏補正後	2017 ~ 2021	-	-	-	-	2019,2020,2021年度を除外
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	変電所所内:至近実績の平均値 送配電損失率:至近実績(気温補正前)の 平均値	補正なし	2017 ~ 2021 2018 ~ 2020	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他			~					
		家庭用その他(口数)	-	-	~					
		家庭用その他(一口当たり人口)	時系列傾向	補正なし	2012 ~ 2021	0.999	人口	$y = -0.01x + 1.4$	$y = \text{一口当たり人口}$ $x = \text{時系列}$	-
		家庭用その他(原単位)	時系列傾向	気温閏補正後	2011 ~ 2021	0.866	-	$y = -39.6x + 3,971.3$	$y = \text{原単位}$ $x = \text{時系列}$	-
		業務用	経済指標と時系列の重相関	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.983	GDP	$y = -388.5\ln(x1) + 2,811.2\ln(x2) - 11,019.8$	$y = \text{電力量}$ $x1 = \text{時系列}$ $x2 = \text{GDP}$	-
		産業用その他	経済指標と時系列の重相関	閏補正後	2011 ~ 2021	0.967	IIP	$y = -481.5\ln(x1) + 3,341.4\ln(x2) - 5,036.3$	$y = \text{電力量}$ $x1 = \text{時系列}$ $x2 = \text{IIP}$	-

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	短期と同様の手法で想定		
	最大需要電力(送電端)冬季	-		
	負荷率	短期と同様の手法で想定		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各年度個別想定(短期・長期同一の推計式)	
		家庭用その他(口数)		
		家庭用その他(一口当たり人口)		
		家庭用その他(原単位)		
業務用	各年度個別想定(短期・長期同一の推計式)			
産業用その他	各年度個別想定(短期・長期同一の推計式)			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	$\frac{[(供給区域需要(気温補正後)+変電所所内)] \div (1-送配電損失率)}{\times 月配分率 \div 日数 \times H3平均日量比率} \div 日負荷率$		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去の実績傾向を基に配分	
		業務用	過去の実績傾向を基に配分	
		産業用その他	過去の実績傾向を基に配分	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	第1年度と同様に、気温補正後の供給区域需要から負荷率等を用いて想定		

供給区域 九州

2022 年度

年度	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象閏補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	15,407	-	15,503	15,350	15,360	15,330	15,290	15,260	15,220	15,180	15,140	15,100	15,060	-0.3
最大需要電力(送電端)冬季 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年負荷率 夏季 %	63.0%	-	62.4%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	63.5%	-
年負荷率 冬季 %	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
需要電力量合計(送電端) GWh	85,049	-	84,689	85,457	85,701	85,307	85,133	84,932	84,958	84,518	84,293	84,072	84,077	-0.1
送配電損失率 %	4.4%	-	4.5%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	4.7%	-
需要電力量合計(需要端) GWh	81,267	-	80,864	81,401	81,634	81,259	81,092	80,902	80,926	80,507	80,293	80,082	80,087	-0.1
変電所内用電力量 GWh	87	-	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	81,180	-	80,777	81,314	81,547	81,172	81,005	80,815	80,839	80,420	80,206	79,995	80,000	-0.1
家庭用その他 GWh	32,954	-	32,679	32,276	32,281	32,032	31,882	31,736	31,685	31,463	31,326	31,195	31,147	-0.5
業務用 GWh	18,591	-	18,462	18,791	18,878	18,781	18,724	18,640	18,591	18,438	18,335	18,229	18,171	-0.2
産業用その他 GWh	29,636	-	29,636	30,247	30,388	30,359	30,399	30,439	30,563	30,519	30,545	30,571	30,682	0.3
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,496	-	3,467	3,447	3,439	3,412	3,397	3,382	3,377	3,355	3,342	3,331	3,328	-0.4
口数(家庭用その他) 千口	9,338	-	-	9,363	9,388	9,387	9,386	9,384	9,382	9,378	9,372	9,366	9,358	0.0
人口/口数 人/口	1,360	-	-	1,350	1,340	-	-	-	-	-	-	-	1,270	-
夏季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
冬季需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベース需要 MW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	家庭用その他の原単位はコロナなかりせばにて算定													

供給区域 九州2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,370	10,530	11,990	15,350	15,350	13,240	11,280	11,520	14,460	14,640	14,640	12,390
	需要電力量合計(送電端)	GWh	6,293	6,331	6,735	7,877	8,033	7,030	6,474	6,658	7,745	8,096	7,187	6,998
	需要電力量合計(使用端)	GWh	6,427	5,913	6,159	6,867	7,732	7,331	6,436	6,156	6,593	7,446	7,448	6,806
	家庭用その他	GWh	2,587	2,148	2,156	2,470	3,072	2,818	2,219	2,268	2,722	3,438	3,504	2,874
	業務用	GWh	1,420	1,332	1,442	1,660	1,944	1,887	1,608	1,402	1,403	1,576	1,633	1,484
	産業用その他	GWh	2,420	2,433	2,561	2,737	2,716	2,626	2,609	2,486	2,468	2,432	2,311	2,448

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	10,380	10,540	12,000	15,360	15,360	13,240	11,290	11,530	14,470	14,650	14,650	12,400

供給区域 九州

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考		
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2017 ~ 2019	-	-	コロナ除き過去3年平均 (2020・2021を除く)	-	-	
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数 × 原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-	
			家庭用その他(口数)	供給区域内人口 / 一口あたり人口	-	- ~ -	-	-	-	-	-
			家庭用その他(一口あたり人口)	時系列相関	-	2016 ~ 2021	0.993	人口	$Y = -0.012X + 1.431$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	-
			家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.974	-	$Y = -242.996\log X + 4104.868$	Y: 原単位 X: 時系列	-
		業務用	GDP × 原単位(電力量/GDP) ※原単位は時系列相関	気温補正後	2012 ~ 2021	0.881	GDP	$Y = -0.370X + 37.386$	Y: 原単位 X: 時系列	-	
		産業用その他	IIP相関	補正なし	2013 ~ 2021	0.970	IIP	$Y = 13723.206\log X - 33164.498$	Y: 電力量 X: IIP	-	

		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率による想定	気温補正後	2017 ~ 2019	-	-	コロナ除き過去3年平均 (2020・2021を除く)	-	-
		夏季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		冬季需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		ベース需要	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		その他	-	-	- ~ -	-	-	-	-	-
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(口数)	供給区域内人口／一口あたり人口	-	- ~ -	-	-	-	-	-
		家庭用その他(一口あたり人口)	時系列相関	-	2012 ~ 2021	①:0.991 ②:0.934	人口	①: $Y = -0.014X + 1.494$ ②: $Y = -0.055\log X + 1.501$	Y: 一口あたり人口 X: 時系列	一口あたり人口は①実数一次と②片対数一次の 想定結果を折半
		家庭用その他(原単位)	時系列相関	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.974	-	$Y = -242.996\log X + 4104.868$	Y: 原単位 X: 時系列	-
		業務用	GDP×原単位(電力量/GDP) ※原単位は時系列相関	気温補正後	2012 ~ 2021	0.881	GDP	$Y = -0.370X + 37.386$	Y: 原単位 X: 時系列	-
産業用その他		IIP相関	補正なし	2013 ~ 2021	0.970	IIP	$Y = 13723.206\log X - 33164.498$	Y: 電力量 X: IIP	-	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	各年度の想定電力量及び日負荷率等の想定諸元から算定		
	最大需要電力(送電端)冬季	-		
	負荷率	短期及び長期と同一		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各年度の口数×原単位で想定	
		家庭用その他(口数)	-	
		家庭用その他(一口当たり人口)	第3～9年度は長期回帰式に基づき想定	第3～9年度は差分補正有
		家庭用その他(原単位)	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	
業務用		第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定		
産業用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定			
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と過去の実績傾向を勘案した夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から想定。		
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2022年度の電力量を按分し、想定。	
		業務用	過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2022年度の電力量を按分し、想定。	
		産業用その他	過去の実績傾向を勘案し算定した各月の比率をもとに、2022年度の電力量を按分し、想定。	
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	8月最大電力想定値と過去の実績傾向を勘案した夏季比率(夏季最大電力に対する月別最大電力比率)から想定。		

供給区域 沖縄

2022 年度

	推定実績 (補正なし)	推定実績 (気象間補正後)	推定実績 (気象補正後)	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	想定	平均増減率(% (参考))
年度	2021	2021	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2021年度対比 (気象補正後)
最大需要電力(送電端)夏季 MW	1,554	—	1,541	1,535	1,555	1,564	1,573	1,582	1,591	1,600	1,609	1,618	1,628	0.6
最大需要電力(送電端)冬季 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
年負荷率 夏季 %	59.2	—	59.0	60.2	60.1	60.1	60.1	60.1	60.1	60.2	60.2	60.2	60.2	—
年負荷率 冬季 %	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
需要電力量合計(送電端) GWh	8,061	—	7,965	8,091	8,214	8,240	8,288	8,334	8,404	8,431	8,478	8,527	8,604	0.8
送配電損失率 %	4.1	—	3.7	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	—
需要電力量合計(需要端) GWh	7,731	—	7,667	7,759	7,878	7,902	7,948	7,992	8,060	8,085	8,131	8,178	8,251	0.7
変電所内内用電力量 GWh	5	—	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	0.0
需要電力量合計(使用端) GWh	7,726	—	7,662	7,755	7,873	7,897	7,943	7,987	8,055	8,080	8,126	8,173	8,246	0.7
家庭用その他 GWh	3,573	—	3,536	3,546	3,584	3,601	3,630	3,654	3,691	3,709	3,735	3,763	3,805	0.7
業務用 GWh	2,834	—	2,806	2,858	2,918	2,923	2,936	2,948	2,969	2,973	2,986	2,998	3,019	0.7
産業用その他 GWh	1,320	—	1,320	1,350	1,370	1,373	1,378	1,385	1,395	1,398	1,405	1,411	1,422	0.7
原単位(家庭用その他) kWh/口	3,655	—	3,618	3,578	3,570	3,544	3,528	3,513	3,509	3,486	3,473	3,461	3,459	-0.4
口数(家庭用その他) 千口	977	—	977	991	1,004	1,016	1,029	1,040	1,052	1,064	1,076	1,087	1,100	1.2
人口/口数 人/口	1.51	—	1.51	1.49	1.48	1.46	1.45	1.43	1.42	1.40	1.39	1.37	1.36	—
夏季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
冬季需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ベース需要 MW	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考	原単位(家庭用その他) = 需要電力量(MWh) ÷ 口数(口)													

供給区域 沖縄

2022 年度

(第1年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	1,032	1,222	1,483	1,498	1,535	1,517	1,322	1,142	987	1,021	1,008	938
	需要電力量合計(送電端)	GWh	576	646	759	881	863	781	695	590	593	599	534	574
	需要電力量合計(使用端)	GWh	557	571	658	758	848	814	711	624	564	598	536	514
	家庭用その他	GWh	250	251	295	353	404	391	320	267	245	292	245	234
	業務用	GWh	201	213	246	283	315	298	274	243	209	201	193	182
	産業用その他	GWh	105	108	117	122	128	124	118	114	111	105	99	99

(第2年度)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
想定値	最大需要電力(送電端)	MW	1,045	1,238	1,502	1,518	1,555	1,536	1,339	1,157	1,000	1,034	1,022	950

供給区域 沖縄

2022 年度		想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
短期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率実績平均	気温補正後	2017 ~ 2021	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	-	~	-	-	-	家庭用太陽光による自家消費影響については、普及の伸びを考慮
			家庭用その他(口数)	人口と人口/口数により算出	-	~	-	人口	-	-
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2008 ~ 2021	0.979	-	$Y = -0.015X + 1.724$	-
			家庭用その他(原単位)	時系列相関 片対数	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.922	-	$Y = -236.867\log X + 4186.301$	-
		業務用	時系列相関 実数1次	気温閏補正後	2012 ~ 2021	0.676	-	$Y = 12.567X + 2735.489$	-	2020年度実績と2021年度の推定実績はコロナ影響補正後 2021年度の推定実績と理論値の乖離差を補正 2022年度までコロナ影響を別途想定し織り込み
		産業用その他	時系列相関 実数1次	閏補正後	2015 ~ 2021	0.964	-	$Y = 6.645X + 1105.578$	-	2020年度実績と2021年度の推定実績はコロナ影響補正後 一部お客さまについては、別途想定し積上げ 2022年度までコロナ影響を別途想定し織り込み

			想定方法	想定に使用した実績	観測期間	決定係数	経済指標	相関式	相関式係数定義	備考	
長期	最大需要電力 (送電端)夏季	負荷率	日負荷率実績平均	気温補正後	2017 ~ 2021	-	-	-	-	-	
		夏季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	最大需要電力 (送電端)冬季	負荷率	-	-	~	-	-	-	-	-	
		冬季需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		ベース需要	-	-	~	-	-	-	-	-	
		その他	-	-	~	-	-	-	-	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	口数×原単位	-	-	~	-	-	-	-	家庭用太陽光による自家消費影響については、普及の伸びを考慮。
			家庭用その他(口数)	人口と人口/口数により算出	-	~	-	人口	-	-	-
			家庭用その他(一口当たり人口)	時系列相関 実数1次	-	2008 ~ 2021	0.979	-	$Y = -0.015X + 1.724$	-	-
			家庭用その他(原単位)	時系列相関 片対数	気温閏補正後	2010 ~ 2021	0.922	-	$Y = -236.867\log X + 4186.301$	-	2020年度実績と2021年度の推定実績はコロナ影響補正後
		業務用	時系列相関 実数1次	気温閏補正後	2012 ~ 2021	0.676	-	$Y = 12.567X + 2735.489$	-	2020年度実績と2021年度の推定実績はコロナ影響補正後 2021年度の推定実績と理論値の乖離差を補正 2022年度までコロナ影響を別途想定し織り込み	
		産業用その他	時系列相関 実数1次	閏補正後	2015 ~ 2021	0.964	-	$Y = 6.645X + 1105.578$	-	2020年度実績と2021年度の推定実績はコロナ影響補正後 一部お客さまについては、別途想定し積上げ 2022年度までコロナ影響を別途想定し織り込み	

		想定方法	備考	
中間期	最大需要電力(送電端)夏季	短期・長期と同様に日負荷率により算出	-	
	最大需要電力(送電端)冬季	-	-	
	負荷率	日負荷率を過去5年平均(推実含む)により算出	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	-
		家庭用その他(口数)	-	-
		家庭用その他(一口当たり人口)	-	-
		家庭用その他(原単位)	-	-
		業務用	第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	-
産業用その他		第3～9年度は長期回帰式(短期回帰式と同一)に基づき想定	-	
第1年度 各月	最大需要電力(送電端)	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-	
	需要電力量 (使用端)	家庭用その他	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
		業務用	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
		産業用その他	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-
第2年度 各月	最大需要電力(送電端)	各月の実績比率の過去5年平均により算出。	-	